

○当初から改善されていないもの「×」の理由、今後の対応策

第1章 だれもが安心して安全で快適に暮らせるまち(安心・安全・環境)

No.	章	節	項	数値目標	当初から改善されていない理由	今後の対応策
24	1章	4節	6項	公共交通機関利用者数	少子化の進行による学生などの利用者減に加え、郊外型店舗の進出などによるマイカー利用者の増加が考えられる。	市民・交通事業者などと連携しながら、今後、一層の公共交通の利用促進に取り組む。
25	1章	5節	1項	環境基準適合項目の割合 大気環境	法の遵守の徹底や協定による排出抑制の指導などにより、硫黄酸化物・窒素酸化物などの項目は改善されているが、汚染物質の大陸からの越境移動による影響も考えられ、全国的に環境基準の達成が困難な状況にある。	大気環境の監視モニタリングを実施するとともに、工場・事業所への立入調査などを実施し、汚染物質の排出抑制に努める。

第2章 子どもが健やかに育ち、だれもが健康でいきいきと暮らせるまち(保健・福祉・医療)

No.	章	節	項	数値目標	当初から改善されていない理由	今後の対応策
44	2章	4節	1項	運動不足と感じている人(成人)の割合	周知・啓発活動を行っているが、行動変容にまで至っていない。	第2次健康増進計画に基づき、運動普及推進員による各小学校区のウォーキングマップの活用など、運動不足の解消に向け一層の啓発に取り組む。
45	2章	4節	1項	ストレスを感じている人(成人)の割合	心の健康づくりに関する健康教育や自殺対策講演会などの周知・啓発活動に取り組んだが、近年の社会情勢の中、ストレスを感じている人は増加傾向にあると考えられる。	第2次健康増進計画に基づき、相談しやすい体制づくりを進めるとともに、心の健康づくりについて一層の啓発に取り組む。
49	2章	4節	2項	朝ごはんを食べない人の割合 高2	高校生に対して、周知・啓発活動が不十分であった。	第2次食育推進計画に基づき、ヘルシーメニューコンテストへの参加を呼びかけるなど食生活の改善について一層の啓発に取り組む。
50	2章	4節	2項	朝ごはんを食べない人の割合 成人	成人への講演会などの啓発活動を実施しているが、行動変容にまで至っていない。	第2次食育推進計画に基づき、食生活改善推進員など地域とともに食生活の改善について一層の啓発に取り組む。
54	2章	4節	3項	狂犬病予防注射の接種率	狂犬病予防注射の必要性について、これまでの周知啓発によりかなり浸透していると思われる。しかし、注射済票の交付を受けることにより予防注射の全ての手続が完了することの周知啓発が不十分のため、注射のみの方が相当数いると推察される。	手続が未完了の飼主に対するの周知啓発をより徹底する。開催会場の見直しや休日の開催数を増やすなどの対応を行う。
55	2章	5節	1項	保険税収納率(現年分)	収納率の高い75歳以上の高齢者層の後期高齢者医療制度への移行や長引く景気低迷による不安定な経済状況の影響による。	口座振替の加入促進や、納税案内センター・徴収推進員による効率的な納税勧奨に取り組む。

第3章 多様に学び、文化をはぐくむまち(教育・文化)

No.	章	節	項	数値目標	当初から改善されていない理由	今後の対応策
58	3章	1節	1項	基礎基本定着状況調査(県)の正答率 小5算数	小学校3・4年生で学習する内容の習得が不十分であった。	目標達成に向け、授業改善講座などで繰り返し練習と定期的な評価の工夫について具体的な方法を示すとともに中学校区で効果的な取組について検討する。
59	3章	1節	1項	基礎基本定着状況調査(県)の正答率 中2国語	昨年度は県平均を1%上回ったが、経年の課題である「登場人物の心情の把握」「文章の展開の把握」の改善が見られなかったため達成できなかった。	授業改善講座などにより具体的な改善策を考察することにより、目標達成できるように取り組む。

61	3章	1節	1項	基礎基本定着状況調査(県)の正答率 中2英語	固定化した課題の改善ができていない。	「基礎・基本」を定着するための授業改善の研修などを行い、英語担当教員の意識改革を通して、目標達成できるように取り組む。
----	----	----	----	---------------------------	--------------------	---

第4章 産業の力みなぎる活力とにぎわいのあるまち(活力・交流)

No.	章	節	項	数値目標	当初から改善されていない理由	今後の対応策
72	4章	1節	2項	付加価値額	電子部品・デバイス・電子回路製造業や輸送用機械器具製造業、鉄鋼業などの景気変動による。	関係団体と連携を図り、経営基盤強化や新事業開発の支援などを行う。
73	4章	1節	3項	開業率(全産業)	景気の低迷などの影響により、新設事業所数の増加が少なかったため。	関係機関との連携や、本市産業支援コーディネーターによる新規開業希望者に対する助言・指導を行う。
79	4章	3節	1項	福山駅周辺の通行量(休日)	消費行動の広域化やライフスタイルの多様化、郊外大型店の新規出店による顧客の流出などの影響により、福山駅周辺の商業環境が厳しい状況にあることから、目標数値の達成には至らなかった。	中心市街地の賑わい創出に向け、文化ゾーンと商業地区の連携強化のほか、空き店舗を活用した事業や中心市街地活性化のためのワークショップなど市民主体の様々な活動を展開していく。
85	4章	6節	1項	勤労者福祉共済事業会員数	中小企業を取り巻く現下の厳しい経済情勢を受けて、退会者が入会者を上回り、加入増に結びついていない。	魅力ある共済事業メニュー開発の取組や広報紙を利用した周知・啓発など、会員の加入促進に努める。
86	4章	7節	1項	ふくやまブランド農産物出荷量	生産者の減少、異常気象、病気・害虫による被害など環境要因の悪化により目標数値の達成には至らなかった。	担い手の育成や栽培適地の確保による生産量・市場出荷量の増大を図るとともに、食品加工業など新たな販路の開拓を図る。
88	4章	7節	2項	福山市の主要魚種漁獲量	産卵育成場となる藻場・干潟の減少による資源状況の悪化や漁業就業者の減少などにより、漁獲量が減少しており、目標数値の達成に至っていない。	新規漁業担い手の確保支援を積極的に行うとともに、放流効果の高い地先定着型魚種に特化した種苗放流を行うなど、資源管理型漁業(資源の有効利用)を進めて漁獲高回復を図る。

第5章 市民とともにつくる自立したまち(協働・行革)

No.	章	節	項	数値目標	当初から改善されていない理由	今後の対応策
96	5章	1節	2項	自治会(町内会)加入率	価値観の多様化や賃貸住宅に居住している住民に対する呼びかけが困難(住民票を移していない、転勤族等)であることなどから、加入率が低迷している。	関係部署や自治会連合会と連動して、加入促進啓発チラシを配付するなど、加入率の向上に効果的な取組を行う。